

有機無農薬コーヒー

ハチドリのひとしずく
森をまもり、森をつくる

ハチドリのひとしずく
森をまもり、森をつくる

ハチドリのひとしずく

森が燃えていました
森の生き物たちは
われ先にと逃げていきました

でもクリキンティという名の
ハチドリだけは
いったりきたり

口ばしで水のしずくを一滴ずつ運んでは
火の上に落としていきます

動物たちがそれを見て
「そんなことをしていったい何になるんだ」
とって笑います

クリキンティはこう答えました
「私は、私にできることをしているだけ」
(『私にできることー地球の冷やし方』 ゆっくり堂より)



「子どもたちに豊かな森を残したい」 そう願って選んだのは **森林農法** でのコーヒー栽培

森林農法とは、一般のコーヒー栽培のように森林を伐採してコーヒーだけを栽培するのではなく、森の中にコーヒーや果樹を植える栽培方法です。
豊かな生態系は病害虫の繁殖をおさえ、農薬や化学肥料に頼らない有機栽培を可能にします。

また、森はオレンジやアボカドなどの果樹やキノコ、スパイスなどの食べものや薪、建築資材などの恵みもたらし、生産者の暮らしを支えます。
コーヒーを栽培すること、そのコーヒーを飲むことが、森を守り、森を育て、人々の暮らしを支えます。



森が育てた深みとコクの逸品
有機栽培コーヒー
ハチドリのひとしずく
(メキシコ・エクアドル)〈豆・粉〉200g

